

反戦デモ200人拘束 ロシア

【モスクワ＝AFP時事】ロシア各地で2日、ウクライナ侵攻に抗議するデモが行われました。人権団体OVDインフォによるところ、17都市で少なくとも211人が警察に拘束されました。

首都モスクワのクレムリン(大統領府)に近いザリヤジエ公園では大雪の中、20人以上が拘束されました。

警察は、ベンチに座っていたり、近くにただ立っている人々を拘束理由の説明なく連行しました。拘束された女性の一人は自分で

「ロシア各地で2日、ウクライナでの戦争に反対」と叫びました。OVDインフォによるところ、17都市で少なくとも211人が警察に拘束されました。

ウクライナで占領反対集会

ロシア軍が

い、参加者の一部を拘束したと明らかにしました。当局者のネット投稿によると、住民が町の中心部に集まって、話をしたりウクライナ国歌を歌ったりしているところにロシア兵が到着し、一部の参加者を護送(ロイター)

車に連れ立てました。

別の投稿では、「占領軍が爆発物を使って抗議行動を解散させてくる」と指摘。

相手を光と音で威嚇するスラングレネードとみられるものが広場に着弾し、爆発音や白煙が町の文化センターの横で広がる映像が紹介されています。

投稿はさらに、「ロシア軍が2日、町の別の地域を砲撃した」と非難。その結果、4人が負傷し、病院で治療を受けているとしています。

ロシア軍が侵攻し、占領した町や村の中には、定期的に占領に反対する集会が開かれている所があります。エネルコダルはドニエプル川沿いの町で、近郊のザボロジエ原子力発電所の労働者が住んでいます。